盛岡支店 新規就農者の経営発展に つながる交流の場を創出

様子が紹介されました。 り組みのなかで、課題に向き合う 築について発表があり、新たな取 産地化に向けた生産販売体制の構 た。活動報告として、参加者より食 を岩手県などと連携し開催しまし ットワーク2024青年の集い 育体験の開催成果や、西洋野菜の また、農業者支援ポータルサ 新規就農者の交流会「アグリネ

る講演もおこなわれました。 テーマに経営発展の手がかりにな ト「農辞苑」と、ドローンの活用を

農業者と関係機関との連携が深ま る機会となりました。(2月15日 講演後は懇親会も開催し、若手

山形支店 経営発展のポイントを学ぶ 「農と食の交流会」を開催

開催。70人が参加しました。 的とした交流会を4年ぶりに会場 業などの相互交流や情報交換を目 県内の農林漁業者、食品関連 企

理事で農業・農村活性化の支援を Gsソーシャルデザイン協会代表 を説明しました。(2月20日) 海外ビジネス展開における留意占 TR〇) 山形所長の古賀健司氏が 業経営を発展させるポイントとし おこなう都築富士男氏が登壇。農 た。また、日本貿易振興機構(JE 全国の事例を織り交ぜ解説しまし 差別化、IT活用などの重要性を て、農業者と企業との連携、商品 講演会では、一般社団法人SD

横浜支店

都市型農業の課題を共有 新規就農者交流会を開催

農者交流会」を開催しました。 振興課と連携し、「かながわ新規就 神奈川県環境農政局農水産部農業 神奈川県農業協同組合中央会

要性を説明し、「農業を通じ、住み せられました。(2月27日 有。参加者からは「横のつながりを やすく誇りと希望の持てる社会を 型農業における独自販路確保の重 つくる貴重な機会」などの声が寄 つくりましょう」とまとめました。 し、現在は認定農業者の秋葉豊氏 藤沢市 その後、参加者同士で意見交換 講演会には、農外から新規就農 就農後の課題や取り組みを共 /露地野菜) が登壇。都市

参加者からは「今後の経営展開や地域活性化を考える -ドを聞けた| などの声も

今回は65人が参加。実物のドローンや稼働してい

る映像を使った講演もおこなわれました



県内の新規就農者32人が参加。活発な意見交換の 場となりました



参加者からは「耕畜連携を実践する経営の話を聞く とができてよかった」などの感想が寄せられました

宮崎支店

耕畜連携の経営事例を学ぶ 農業経営アドバイザーの研修

した。 会主催で、耕畜連携をテーマと た研修会を開催。18人が参加しま

作業機械の導入などについて説明 わらの需要、補助事業を活用した 飼料生産のメリット、飼料米や稲 題し、事業内容を報告しました。粗 よる飼料作物の生産について」と 作) の児玉圭亮氏が、「耕種農家に 名会社児玉実次商店(都城市) しました。 耕畜連携に積極的に取り組む合 稲

介しました。(2月27日) 興課が、県内の取り組み事例を紹 また、宮崎県農政水産部畜産振

農業経営アドバイザー連絡協議

佐賀県・滋賀県合同の勉強会 農業経営の広域展開を学ぶ

大津支店

スペクトの会」5名による合同 滋賀県の農業法人で構成する「リ 者でつくる「佐農人令和会」5名と、 強会の開催を支援しました。 株式会社 今回は、米、小麦、大豆などの 佐賀県農業法人協会の若手経営 イカリファーム) 0) 進 0) 集 出 農 芾

問題」もふまえ「他地域へ 場を視察。また「物流の2024年 見がありました。(4月11、12日 約は行政が後押しすべき」との 保できれば進出も可能」「農地の 施しました。「一定規模の農地が確 社フクハラファーム、近江八幡 規模生産者2先(彦根市の有限会 (広域展開)」を議題に勉強会を実

前橋支店 資金調達と事業計画 要性を農林大学校で講義

ています。 Ⅱ」の1講座を、毎年公庫が担当し 科の履修科目「キャリアデザイン 群馬県立農林大学校農業経営学

的について公庫職員が解説。 管理の重要性や事業計画作成 11人が受講しました。 定~」をテーマに、就農準備、 たって〜資金調達と事業計画 今回の講義では「独立就農に 。学生 の目 計 0) 数 策 あ

くいかなかった事例も聞かせてほ 農後の気づきなどを載せたコメン した。(4月23日 しいなどの具体的な要望がありま ト集が好評を得るとともに、うま 先輩農家の就農事例の紹介や就

モバイルアプリが5月にスタートしました

「日本公庫ダイレクト」の会員の皆さま向けサー

どをスマートフォンからお手続き る資料受け取り・提出、取引状況照 ただけます。 は、お客さま情報の変更申請 借入相談・申し込み、相談に関す 証明書の発行、お役立ち情報の

こちらからダウンロードください せをプッシュ通知でお届けします。 たほか、お客さまへの各種お知ら 簡単にアクセスできるようになっ 生体認証・パスコード の入力で

サービスを、スマートフォンから 日本公庫がオンラインで提供する ご利用いただけるモバイルアプリ 「日本公庫ダイレクトアプリ」は





日本公庫ダイレクト アプリ Android版



「日本公庫ダイレクトアプリ」は 「日本公庫ダイレクト」の会員の皆 さま向けのサービスです。会員登 録がお済みでない方は、まずはこ ちらからご登録ください



公式キャラクタ コウコトリ

「iPhone」は、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標また は登録商標です。「Android」は、Google LLCの商標または登録商標です。



勉強会にゲスト参加した県担当者も若手経営者ら

の意見交換に耳を傾けていました

講義をおこなう公庫職員。講義後は、学生から多数 質問を受けました



みんなの広場

私は4歳の時、

く読んだ。冒頭のタイトルどおり、

が面白くて役立ちました。素材の ♠春2号の「フォーラム・エッセイ」

アと本気の挑戦が地域農業への新 ❷地域の人たちの具体的なアイデ

❷「新・農業人」の髙木さんのビニー

しい付加価値の創出につながり、そ

♠春2号の「農と食の邂逅」を楽し

次号予告 夏2号(9月発行)

「農畜産物の『物流2024年問題』を追う(仮)」

農畜産物の輸送は、商品の形状や量をそ ろえにくい、鮮度維持などの品質管理が 厳しい、といった特徴がある。2024年 4月以降「物流2024年問題」に直面す るなか、物流の安定化・効率化に取り 組む事業者の動きを追い、今後の農畜 産物物流の持続可能性を探る。

ご意見募集

今号はいかがでしたでしょうか。感想 やご意見をお寄せください。FAX・ eメールなどで受け付けています。掲 載させていただいた方には薄謝を進呈 いたします。

FAX: 03-3270-2350 eメール: anjoho@jfc.go.jp 当を、小・中・高校まで12年間作っ に薄く白ご飯をのせ、ふたを開けた 時に白ご飯弁当になる見せかけ弁 で1合の白米を炊き、麦ご飯の上 の弁当に、麦ご飯とは別に飯ごう なかった。それでも母は、私・妹・弟 災。家族も多く、戦後貧しい生活を 3代目社長として介護食や学校給 麦ご飯で、白ご飯を食べる余裕は 余儀なくされた。毎日食べるのは 人を支えるおせっかいの弁当作り 食など「コメ」にこだわって大切な 広島の原爆で被 らないから、なおさらうれしい。ぜ はありがたく、スープは手間がかか の福井県の「のっぺい汁」はすぐに ひ続編も期待します。 国各地の伝統的な家庭料理の紹介 でも作りたくなります。こうした全 する専門家がいるとは珍しい。今回 味を生かした全国のスープを紹介

よう。 業が生まれるのはうれしいかぎり て読者層もきっと増えることでし の掲載は今までの「学ぶAFCフォ です。本誌でのこうした実用記 です。まさに「のっぺい汁」の企業版 地元食材で作ったお弁当の提供企 ーラム」に「楽しい」を加味してくれ 今号の「農と食の邂逅」のような

(鹿児島県鹿児島市 吉見

懐かしく思い出した。

(広島県広島市

百

幸男

合わせてくれた、母の愛ある弁当を てくれた。周囲の同級生の弁当に

編集後記

2024.8

■編集

前川 紘輝 細谷 哲郎 高雄 和彦 大谷 香織 澤田 真理 鈴木 晃子 水谷 徳子

- ■編集協力 金子 弘道
- ■発行 株式会社日本政策金融公庫

農林水産事業本部 **T100-0004** 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー Tel. 03 (3270) 2268

Fax. 03 (3270) 2350 E-mail anjoho@jfc.go.jp

■印刷

株式会社佐伯コミュニケーションズ

*本誌に掲載している記事、写真、図表、 データなどをご利用になりたい場合は、 事前に当社までご連絡ください。

での学びを生かし、 変勉強になりました。今後は編集部 取り組みを取材させていただき、大 編集部を卒業することになりまし ໕本号をもって、AFCフォーラム 興味深い。 フィット」とも関連してくる。実に 望気]遠山代表の[風の時代]や[地 長のメッセージは、奇しくも「観天 食品産業の皆さまの独自色豊かな などを生かした、全国の農林漁業 た。環境の変化に対応し、 域再生への助走」井上社長の「ベネ れは金銭では計りしれない価値と んでまいります。 ―。「主張・多論百出」影山課 本当にありがとう 、現場で業務に励 地理条件 (細谷)

に必要なパズルのピースの一つだっ 異業種での経験も、今の経営のため とてもうれしく思う。 あちこちで認められていることを、 だけでなくフランス・パリでも流行 意外性に驚いた。おにぎりは、 その味を米国へ進出させたのが旅 ぎりは、白米のごちそうだと思う。 ❷特集記事にある「ぼんご」のおに たのかと思い至りました。 実感しました。髙木さんにとっては に努力を積み重ねられているかを に真摯に農業へ向き合い、毎日着実 お話を伺うなかで、髙木さんがい 美しいレタスが迎えてくれました。 ルハウスを訪ねると、整然と並んだ れたおにぎりのおいしさが世界の しているらしい。日本の米でつくら 行会社の計らいだったと知り、その (大谷) 米国



「アグリフードEXPO」は、国産農林水産物・食品を対象とした 全国規模の展示商談会です

〈開催概要〉

催 事 名:第17回「アグリフードEXPO東京 2024」 会 期:2024年8月21日(水)10:00~17:00

22日(木) 10:00~16:00

会 場:東京ビッグサイト 東4ホール

開催規模:出展者ブース 約530小間

事前来場登録 受付中

〈ご来場について〉

- ●ご来場には公式サイトからの事前来場登録をおすすめします。
- 事前来場登録をおこなわない場合は、会場受付にて登録をおこなっていただきます。
- ※アグリフードEXPOは業界関係者とのビジネスを目的とした商談会であり、業界関係者でない一般の方の来場はご遠慮いただいております。



来場申込ページで 事前申し込み



登録完了メールを 受信



来場証(二次元コード) を印刷



当日会場受付に 来場証(二次元コード) と名刺1枚を持参



●お問い合わせ先

「アグリフードEXPO」 事務局 エグジビション テクノロジーズ 株式会社 TEL. 03-5775-2855 E-mail. agri@exhibitiontech.com 最新の出展者情報や来場登録は 公式サイトをご確認ください。

公式サイトはこちら

